

事業シート(概要説明書)

事業名		環境活動推進事業	担当部名	市民環境部		
			担当課名	資源廃棄物課		
根拠法令			事業開始年度	H20		
実施方法		☒ 直接実施				
		☒ 業務委託(委託先:ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像、こねっと)				
		☐ 補助金(直接・間接)(補助先		実施主体)		
		☐ 貸付(貸付先		)		
事業概要	対 象	市民および環境団体等				
	目 的	市民の環境意識の高揚と環境活動団体の活動を活性化させる。				
	事業内容 (手法・手段 など)	環境活動団体と連携し、市民の環境活動を促すための講座等の開催や環境への意識向上・行動促進を目指した協働事業等を実施する。				
コスト		平成22年度予算		人件費(千円)		
	事業費	2,300 千円		概算人件費 (千円)	従事職員数(人)	
	人件費	2,371 千円		2,371	0.3	
	総 計	4,671 千円				
平成22年度 事業費の内訳		内 容			金 額 (千円)	
		報奨金			195	
		旅費			120	
		消耗品費			60	
		通信運搬費			88	
		委託料			1,600	
		生ごみ減量講座委託料 500千円				
		リユース推進業務委託料 500千円				
		子育て家庭のもったいない講座委託料 300千円 ほか				
		使用料及び賃借料			237	

事業番号 A-4

	年 度	総 額 (千円)	財源内訳(千円)			
			国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
事業費の推移	H22(予算)	2,300			1,000	1,300
	H21	2,754			1,900	854
	H20	2,441			2,000	441
	H19	2,456			2,000	456
事業の実績 (何をどのくらい実施したのか)	ごみのない街ポスターコンクール 1回 生ごみ水切り調査調査業務委託 12回(単年度事業) 子育て家庭のもったいない講座 5回 宗像環境フェスタ 1回					
成果指標	指 標 名		単位	H19	H20	H21
	ごみのない街ポスターコンクール参加者		人	920	784	792
	宗像環境フェスタ参加者		人	4,000	3,500	3,000
	子育て家庭のもったいない講座参加者		人	136	122	128
成果目標(現状の成果及び今後どのようにしたいのか)	環境講座やイベントを通じ沢山の市民や環境団体と環境について共通の認識を持つことができた。今後は、趣向を凝らし、更なる意識啓発や団体との連携を深めたい。					
事業の必要性 (なぜ必要なのか)	循環型社会の形成や地球温暖化の抑制には、ごみの減量や資源化に取り組むことが不可欠であり、取り組み内容を広報紙やホームページで周知しているが、より一層の効果を望む手段として、専門的知識を持つ環境団体と連携し実効性のある取り組みを普及させるため。					
自己評価 (現状の課題と今後の方針)	単年度のテスト事業や継続事業を実施することで市民環境意識の向上や環境団体の活性化が図られた。しかし、一部分の掘り起こしに過ぎず、今後も、継続した事業を展開し、全体的な底上げを行う必要がある。					
特記事項 (事業の沿革等)						